

このPDFファイルには、令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験第2次試験模擬授業に関する下記の内容が収められています。

ダウンロードの上、該当するページを印刷してください。

内 容	ページ
模擬授業（場面指導）について ※記載内容を必ず確認してください。	2
模擬授業テーマ用紙 栄養教諭	3

令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験

模擬授業（場面指導）について

○模擬授業（場面指導）は、下記の事項に留意して行ってください。

1. 受験者は、志望する試験区分教科・科目等の別紙「テーマ用紙」に記載された内容の授業を構想し、模擬授業（場面指導）を行う。ただし、一般選考で併願をしていた場合は、第1次試験で合格した試験区分教科・科目等とする。
小学校教諭については、「算数」のどちらか一方の模擬授業を行うこととし、模擬授業開始前に選択したテーマ（面積又は分数）を試験委員に告げることとする。
2. 受験者は、上記1の「テーマ用紙」を事前に印刷し、持参すること。
3. 模擬授業（場面指導）の時間は、10分間とする。5分未満であった場合は、減点を行う。10分を過ぎた場合は、試験委員の指示に従うこと。
4. 試験室には黒板、教卓、生徒机があり、黒板には白・黄・赤色のチョークが用意されている。ICT機器、ピアノ等は用意されていないが、使用する想定で模擬授業（場面指導）を行ってもよい。
5. 受験者が試験室に持ち込める物は、A4サイズの「テーマ用紙」1枚（高等学校教諭英語のみテーマ本文と合わせて2枚）と時計（計時機能だけのもの）だけとし、「テーマ用紙」を見ながら模擬授業（場面指導）を行ってもよいこととする。ただし、「テーマ用紙」を教材や教具に見立てて使用することはできない。持ち込んだ「テーマ用紙」は、必ず持ち帰ること。
6. 「テーマ用紙」は、評価の対象としない。
7. 受験者は、試験委員を児童・生徒に見立てて模擬授業（場面指導）を行うが、試験委員を指名して回答させることはできない。ただし、児童・生徒を指名し回答させる想定で模擬授業（場面指導）を行うことはできる。また、机間指導をしてもよいが、試験委員の近くまで行くことはできない。
8. 模擬授業（場面指導）の後に同じ試験室内で面接Ⅰを実施する。面接Ⅰでは、模擬授業（場面指導）に関する内容等、教員として必要な専門性を判断するための質問を行う。

令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
59	栄養教諭	—
<p>小学校6年生の特別活動（学級活動）の授業を想定し、「和食について考えよう。」をテーマにして、食に関する授業をしなさい。</p> <p>ただし、次の項目を取り入れた授業とすること。</p> <ul style="list-style-type: none">・食育の視点を設定しておくこと。 <p>※導入、展開、まとめ（振り返り）を全て（1時間の授業を集約したもの）</p>		